



西桂町



VOL.
106

議会だより



中学校《蛍水祭》9月13日 学年別代表リレー

- 小林町長所信表明 2
- 決算賛成討論・監査報告 3
- 小林町長行政報告 4～5
- 各会計決算委員会審議 6～9
- 9月定例会補正予算委員会審査 10

- 9月定例会人事案件・請願 11
- 8月臨時会補正予算委員会審査 12～13
- 一般質問（武藤議員） 14
- コミュニケーション広場
（西桂ミニバスケットボール） 15

小林町長 所信表明



私は、平成24年11月に町民の皆様のご支援をいただき、町政を執行するという極めて重い責任を担うこととなり、以来、今日に至る2期・8年に及ぶ在任期間中、「融和と公正」を基本理念に置きながら最善を尽くし、町政推進に当たってまいりました。

この間、財政健全化に努めながら、地域振興を目的とするスマートインターチェンジの開通、中央自動車道の安全確保のため全国に先駆けての跨道橋2基の撤去、県道バイパスの推進、宮作橋架設工事等をはじめとする道路網の整備、教育環境充実のため、「きずな未来館」のリニューアル、西桂町すこやか交流館「アーク」のリノベーション実施、小・中学生に一人1台タブレット端末の配備や、防災情報伝達システム整備促進などのデジタル強靱化を図るとともに、災害避難所となる小中学校体育館へのエアコン設置を県下市町村に先駆けて取り組んでまいりました。

また、国内最大級のサーモン陸上養殖工場の誘致の決定、米倉地域への建設を目指している富士北麓・東部地域（Bブロック）のゴミ処理場が実現することで、観光や環境教育、雇用の促進、防災の拠点として西桂町の活性化が図られるものと期待しているところであります。

更に、就任時から進めてまいりました行政に町民の意見を反映させる「西桂町民総合調整審議会」の設置や、行政と町民が対等の立場で協力し合い、それぞれの得意分野を活かしながら共に事業を進める「西桂町協働事業提案制度」も成果を見ることができました。

中でも、フジコン株式会社との町道三ツ峠線の清掃活動や、競馬山桜の会との競馬山遊歩道整備の取り組みは記憶に新しいところであります。

常に「何をするのか」ではなく、「誰のためにするのか」を考え、西桂町の将来像を描き、その実現のために施策を実行に移し、町民一人ひとりが愛着と誇りを持てるオンリーワンのまちづくりを町民の皆様と協働で推進できましたことは、私にとって至上の喜びであります。

今、時代は日々大きく変化しております。行政の事業は、すぐに結果が出なく、地道な基礎の積み重ねにより、ある時、突然大きな成果として現れることもあれば、他の選択肢もあったことも往々にしてあります。

このような中で、私も古希を迎え、自らの能力を厳しく見極めなければならぬ重要な時期となっております。

平安時代の「いろは歌」、
『色は匂へど 散りぬるを
我が世誰ぞ 常ならん
有為の奥山 今日超えて
浅き夢見し 酔ひもせず』

の言葉に思いを巡らせる中で、本年11月15日に執行される町長選には立候補せず、情熱と責任感と判断力を持ち、町の未来を拓いていただけの後進に道を委ねることといたしました。

地方自治を取り巻く環境は大変厳しく、課題も山積しておりますが、確かな理念と政策を持って、その解決に当たっていただくよう願うものであります。

町政を担う者として未熟さゆえに、ご迷惑やご心配をお掛けすることも多々ありましたが、これまで議員各位、並びに町民の皆様から賜りました温かいご支援とご協力に対し、この場を

お借りし、心からお礼申し上げます。誠にありがとうございます。わずかではありますが、残された期間中、与えられた責務の一つ一つに傾注してまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。私の所信の一端とさせていただきます。



小林町長と町議会議員（9月定例会閉会後記念撮影）



職員一丸となって財源確保と効率的・効果的な 行財政運営に努めていただくことを要望

山崎 泰洋 議員

令和2年9月4日に提出されました平成31年度一般会計決算は、歳入総額23億7千581万7千776円、歳出総額23億3千76万8千198円と、昨年度と比較して、歳入では7・0%の増額、歳出では8・5%の増額となる決算であります。実質収支に關しては、一般会計で6千331万1千578円の黒字となっており、収支の実態把握に努め、適正な財政運営を行った成果だと考えます。

次に、各財政指標の内、実質公債費比率は5・2%という低い水準で推移しており、健全な財政運営に努力された結果がうかがわれます。

また、経常収支比率については、81・4%であり、財政構造の硬直の懸念がありますので、原因の究明と経常経費のさらなる抑制が必要であると考えます。

主な歳出のうち、「小中学校空調設備整備事業」、「中学校体育館LED照明器具等整備事業」など、学校施設の整備・充実に努め、また、「障害者及び高齢者への福祉サービス」、「保育実施事業・児童館事業・子育て支援センター事業」、「(仮称)宮作橋左岸下部工事」、各区からの要望事項である道水路の改修などを行い、多くの評価すべき施策があります。

ふるさと西桂応援寄付金については、更なる納税寄付者の増加に向けて全庁上げて知恵を絞り、貴重な財源として有効に活用されますよう、要望いたします。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、甚大な経済的・社会的影響をもたらしており、地方税収の大幅な減少により、今後の町の財政はかつてない厳しい状況になることが予想されます。このような状況において、限られた財源を補うため、職員一丸となって英知を結集し、財源確保に努めるとともに、効率的・効果的な行財政運営に努めていただくことを要望し、平成31年度一般会計、歳入歳出決算認定について、私の賛成討論といたします。

監査委員報告



全庁体制で適正な事業管理と、 節度ある行財政運営の取り組みを！

荒井 義光 代表監査委員

審査の対象は、平成31年度西桂町一般会計並びに平成31年度西桂町国民健康保険特別会計5件の特別会計に係わる歳入歳出決算及び、当該会計関係基金であります。

審査の結果、審査に付された一般会計、特別会計歳入歳出決算書及び付属書は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、計数についても、関係諸帳簿及び諸書類と符合し正確であると認められました。基金の運用状況並びに事務処理についても適正であると認められました。

実質収支比率は4・1%で、対前年度比0・9ポイント増加しています。収支の実態把握に努め、適正な財政運営を行っていただきたいと思っています。

また、経常収支比率は81・4%で対前年度比2・1ポイント低下しており、主な要因は、(仮称)宮作橋下部左岸工事等の普通建設事業費が増加したことによるものです。

厳しい財政状況の中、補助金や交付金の事業の取り組みや有利な起債を選択するなど財源確保に注視しながら各種事業を展開して計画的に行っていることは大いに評価できます。引き続き有効な補助金等を活用しながら事業の執行をお願いします。

歳入全体として、歳入合計における自主財源比率は32・7%と、前年度より0・3ポイント減少しています。中長期的な視点に立ち、自主財源の確保に係る施策の取り組みについて強化を図るとともに、町税等においては、「税等の公平負担の原則」や「財源の確保」の観点から、町全体で、収入未済金の縮減に取り組んでいただきたいと思います。

歳出においては、平成31年度の投資的経費は一时的な増額ですが、物件費、扶助費等の支出は経常的に増加しており、当町の財政状況は、依然厳しい状況にあると言えます。

新型コロナウイルス感染症拡大の防止策を講じつつ、福祉・医療・介護・教育・子育て、防災・減災など行政サービスを安定的かつ持続的に提供していくため、適正な事業管理と節度ある財政運営に全庁体制で努めていただきたいと思います。

9月定例会

9月定例会は令和2年9月4日に招集、同日に本会議が開催され22日間の会期を決定。その後、会期中に各常任委員会審査会が開催され、25日の本会議での採決をもって閉会いたしました。

町長より契約締結2件、補正予算2件、決算認定7件、計11件が原案のとおり可決・認定されました。



新型コロナウイルス感染症の影響を受け、西桂町の夏の風物詩である「ふるさと夏まつり」を心ならずも中止せざるを得ないという異例の夏となりました。

祭りなどに見られる地域の伝統文化や自然、慣習、行事などは、後世に残す町の資産であることから、このような地方の多様性を守っていかねばならないと考えております。

また子どもたちにとりまして、コロナ後の学びについて、事業の在り方を整理し直し、子どもや教員の過度の負担にならないよう、オンライン授業を含めて、子どもの学びを着実に確保できる教育制度を構築するため、学校、地域、行政の社会全体で知恵を絞っていかねばならないと思っております。

感染拡大を食い止めるためにも、「新たな生活様式」を取り入れた行動変容が重要であり、従来の生活では考慮しなかったような場においても感染予防を徹底し、「感染しない・させない」を基本に、子どもから高齢者まで町民の皆様が安心して「新しい日常生活」を送ることができますよう、引き続き取り組んでまいります。

次に、「道路交通網・公共交通体系の確立」についてであります。

県道富士吉田西桂線・小沼第二工区（倉見地区）ですが、一部未着手となっておりました区間の手続きが進捗し、年度内に工事が完成する見込みであるとのことであります。

去る8月19日、県下市町村では初

めとなる「キッズゾーン」を保育所周辺の町道に導入することといたしました。これは朝夕の時間帯に保育所周辺の交通量が多くなるため、看板の設置と路面表示を行い、ドライバーに安全運転や園児への注意を呼び掛けるものであります。11月頃までに看板を4箇所設置、路面表示を12箇所に塗装するものであります。

次に、「地域防災の推進」についてであります。

去る8月29日には、町民の防災行動力の向上と防災意識の高揚を目的とした「西桂町総合防災訓練」を実施し、感染拡大防止と感染リスクの高い「3つの密」空間を作らないための避難所開設、各家庭や自治会において「シェイクアウト訓練」・「安否確認訓練」・「情報伝達訓練」を実施いたしました。また、町職員においては7月30日、中学校を中心としたコロナ禍での避難所設営訓練において、防災連携会議の皆様から多くのご意見を賜り、それらを基に小学校における「避難所開設設営訓練」を実施いたしました。

台風シーズンが始まり、新型コロナウイルス感染症の流行で、災害への備えは一層難しくなっております。感染症拡大防止のため、参加者を絞り、内容を変更しましたが、十



避難所設営訓練（中学校）

分な訓練が出来なくても、町民の皆様の防災意識を低下させないよう、心がけたところであります。

次に、「水道・下水道事業の推進」についてであります。

下水道事業につきまして、第2処理分区・上町公民館付近の枝線3箇所の延長 95m及び、第3処理分区・桂川橋から都留方面の延長124mの工事を8月下旬に発注し、11月下旬の完成予定で進めております。

次に、「農林業の振興」についてであります。

手入れが十分に行き届いていない森林を整備するため、都道府県及び



入場前に検温、手指の消毒等を実施

市町村に配分される森林環境譲与税を財源とし、今年度より必須事業である「森林所有者意向調査」の事務を進めているところでありますが、森林整備を促進させるため、間伐作業を進めながらモデル地区を設定する中で、制度周知に努めてまいりたいと考えており、間伐委託業務経費を補正予算として計上いたしました。

次に「**商工業の振興**」についてであります。

町内の小規模事業者の多くが、新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている状況から地域経済の回復を図るとともに、消費者の家計への支援や、売上が減少した事業者への支援を目的に、「2020にしかつら産業まつり地域消費物産

展」を10月18日、日曜日に開催することといたしました。

この産業まつりでは、当日会場内でのみ利用可能な20%のプレミアム付き商品券を販売いたします。また、会場内で使用することができないガソリンや、理美容などの事業所については、会場内で引き換え券と交換するなど、様々な業種の商工会加盟事業者が出展できるイベントいたします。

また、町の基幹産業である織物業の特色を生かし、町内で生産した織物生地を使ったマイバッグを作成



多くの来場者で賑わう産業まつり会場

し、西桂町暮らし応援商品券「西桂町買援券」とともに全世帯に配布するほか、産業まつり会場内で販売するプレミアム付き商品券を1万円以上購入された方にも配布いたします。

このマイバッグの作成は、既に西桂町織物協同組合が中心となり、多くの事業者の協力のもと製作が開始されております。また縫製については、町内回覧で募集し、応募された個人への依頼を進めているところであります。

最後に「**観光の振興**」についてであります。

去る8月8日、富士山クリーン作戦の一環として実施いたしました、三ツ峠登山道及び町道三ツ峠線清掃活動には、議員各位をはじめ下暮地区や西桂町社会福祉協議会など、多数の関係団体から総勢100名の方々にご参加いただき、心より感謝申し上げます。コロナ禍及び熱中症対策のため、本年度は規模を縮小した中での実施となりましたが、参加者が一丸となって環境美化活動に取り組むことができたところであります。

また、三ツ峠グリーンセンター運営管理事業につきましては、昨年度より指定管理者であります「静岡ビル保善株式会社」による施設運営が



富士山クリーン作戦に参加する町議会議員（開会式の様子）

開始されておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、営業自粛・縮小等により厳しい運営状況にあります。

コロナ禍において三ツ峠グリーンセンターが被る損害を最小限に抑制する取組を推進できるよう指定管理者と協議し、官民一体となった事業展開を図り、町の活性化に向けて取り組んでまいります。

歳入総額 23億7582万円
 歳出総額 23億 377万円
 差引き額 7205万円

一般会計決算

(主な委員質疑、歳入)

岩田委員 公営住宅使用料の収入未済額が十分残っています、その対応と今後の対策について教えてください。
重森建設水道課長 公営住宅使用料は現在9名の滞納者がいます。1名は本年度中に完納予定です。残り8名については、現年分と合わせて過年度分を分納していただいています。
武藤副委員長 産業会館は老朽化していると聞いています。今後の建物の扱



老朽化が進む産業会館・商工会館

いはどのように考えているか、計画があれば教えてください。

高山企画財政課長 昨年個別施設計画を策定しました。全公共施設の中で耐震耐力度が最も低いのが産業会館です。公共施設管理計画の中で検討させていただきます。

武藤副委員長 公共施設全体の建物を含めて検討すると思いますが、その検討に係るスケジュールはどうなっていますか。

高山企画財政課長 財源のこともありますが、全体の中の計画として施設計画を立てていますので、それに基づいて優先順位をつけて対応していきたいと考えております。

勝俣委員 令和6年度に森林環境税として国民一人あたり年額千円が課税されます。森林環境が非常に重要となってきましたので、環境を良くしていただければありがたいと思います。

郷田産業振興課長 税となった場合452万円強の収入を現在見込んでおります。町としては森林環境税を使って計画的な森林整備により、住民の安全、安心を図れればと考えております。

小林町長 譲与税から森林環境税になれば多少増額が見込まれますが、都市部に多くの譲与税が交付されていますので、国・県に地方部への配分を多くするよう要望していく必要があると考えております。

(主な委員質疑、歳出)

岩田委員 新型コロナウイルスにより、個人や法人の収入の減額が懸念されますが、来年の税収をどのように見込んでいますか。

小川税務住民課長 個人住民税、法人住民税については経済の低迷により所得や利益の減少が見込まれるため減収になると思います。固定資産税は、コロナ対策で令和3年度に償却資産等の減免が行われますが、該当者が限定的であると見込んでおり、軽自動車税も含め、それほど影響がないものと思われれます。

岩田委員 社協補助金が計上されていますが、商工会等各種団体に係る補助金はどのような方法で監査、指導を行っているか教えてください。

永田福祉保健課長 社協は、監査委員が2名おり、毎月監査をしています。その他各種団体の監査委員に監査をしていただいています。

瀧口委員 重度心身障害者医療費の窓口無料化の状況について教えてください。

永田福祉保健課長 今は償還払いによる無料化です。窓口無料化にはなっていません。

瀧口委員 県では10月頃までに窓口無料化を進めていますので、町でも一日でも早く、窓口無料化になるようにお

平成31年度

一般会計決算



ごみ処理施設（環境美化センター）



猿捕獲用檻

願います。

永田福祉保健課長 早く実現できるよう県に働きかけてまいります。

小林町長 国の指針では窓口無料化を実施する市町村にペナルティを課していました。私としては窓口無料化すべきと思っていますので要望してまいります。

武藤副委員長 ごみの処理量について、近年の動向を教えてください。

郷田産業振興課長 ごみ処理場負担金の推移は、平成29年は1,430トン、平成30年は1,452トン、平成31年度は1,419トンとなっております。

り、若干ですが減少傾向にあります。

岩田委員 下暮地・柿園地区では有害鳥獣対策を講じた結果少なくなったようなので、倉見地区にも鹿やイノシシの対策を考えていただきたいと思っています。

郷田産業振興課長 倉見地内には鹿用の中型檻を多く設置してありますが、慣れてくると入ってくれまないので、今後は檻をある程度の期間で移動するなどの対策をしていきたいと考えております。

武藤副委員長 農地費の業務委託費が工事請負費より多く執行されている

ますが、委託内容を教えてください。

重森建設水道課長 大竹農道の予備設計委託費です。延長400m、幅員は5m、単年度の事業です。

武藤副委員長 観光イベント助成事業のさくら祭り実行委員会補助金が550千円、三ツ峠活性化会議補助金が500千円と、両方とも端数のない額となっていますが、事業費を戻さなくてよいものですか。それとも事業費全体の一部として補助金を支出したのですか。

郷田産業振興課長 どちらの補助金も使いきれずに5万円以内の端数の金額が残っています。

武藤副委員長 事業費が余るようでしたら、残りの補助金については戻入として町に返していただきたいと思っています。

郷田産業振興課長 企画財政課と協議していく中で適正な判断をできるような方法を考えていきたいと思っています。

武藤副委員長 各種団体で残金は翌年度に繰り越すことは止めて、余ったお金は戻入すると聞いていたのですが、それはまた今からの論議ということではないですか。

高山企画財政課長 補助金交付事務について目こぼれがあったようなので、今後そのようなことのないように指導していききたいと思います。

住みよいまちづくりを実施

((仮称)宮作橋下部左岸工事・
小中学校冷房等空調設備改修工事など)

その他

8万 2713 円

(3 億 5054 万円)

繰出金、維持補修費、
積立金、出資金・貸付金

人件費

9万 2840 円

(3 億 9346 万円)

主に常勤職員
給与、町長、
議員及び各種
委員等の報酬



補助費等

6万 5132 円

(2 億 7603 万円)

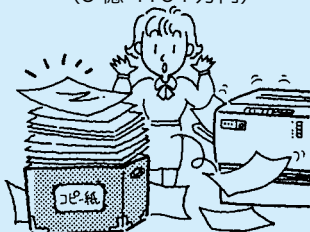


他市町村との
広域業務負担、
各種団体への
補助等

物件費

12万 7806 円

(5 億 4164 万円)



一般事務経費、臨時職員
賃金、業務委託費等

町民一人あたり
このように使われました

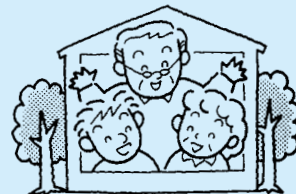
54万 3598 円

平成 31 年度
一般会計決算総額
23 億 377 万円

扶助費

4万 7251 円

(2 億 25 万円)



施設措置費、各種福祉手当
医療費手当等

公債費

4万 2464 円

(1 億 7996 万円)

毎年度、償還すべき
町債の元金、利子



投資的経費

8万 5392 円

(3 億 6189 万円)

建物の建設、道水路整備、
大型備品の購入



※()内は平成 31 年度決算額

※一人当たり額は令和 2 年 4 月 1 日現在人口 4,238 人で割った額

■基金(貯金) 1 人当たり残高 42 万 4575 円
(17 億 9935 万円・昨年度より 2453 万円減)

■地方債(借金) 1 人当たり残高 66 万 1201 円
(28 億 217 万円・昨年度より 1 億 2159 万円減)

※左記の額は一般会計及び特別会計の合計の額です。

※地方債(借金)残高には、交付税算入基礎額として
後年度に国が負担してくれる額が含まれているため、
全てが借金とはなりません。

平成31年度

6 特別会計決算

介護保険特別会計決算

(主な委員質疑)

岩田委員 介護保険料の普通徴収の徴収方法を教えてください。

永田福祉保健課長 介護保険料の徴収方法には、特別徴収と普通徴収の2種類があり、特別徴収は年金から天引きされますが、普通徴収の場合は、年金受給額が年間18万円未満の場合で、納付書によって、役場、銀行、コンビニなどで納付していただく方法と、口座振替を利用する方法です。

瀧口委員 介護ロードマップを作成していただけることに感謝しております。介護の終わりとして、グリーフケア（遺族に寄り添って悲しみや喪失感をサポートする取り組み）のパンフレットを作成していただきたいと思いますがいかがでしょうか。

永田福祉保健課長 介護ロードマップは介護と看取り、更には遺族に対するケアのためのロードマップとして介護担当が作成しております。

瀧口委員 グリーフケアのパンフレットですが、介護者に少しでも安心してもらえよう、受付窓口においていただきたいと思います。

簡易水道特別会計決算

(主な委員質疑)

酒井委員 簡易水道の運営状況の中で有収率は、平成30年度が68.2%、平成31年度が66.3%となっているが、漏水箇所修繕をしても次がパンクするという悪循環に陥っています。有収率の全国平均は90%、甲府市は80%なので、有収率改善に向けて計画的に老朽管の布設替えを進めていただきたいと思います。どうでしょうか。

重森建設水道課長 昨年18箇所の漏水修繕を行っております。引き続き、漏水の調査を実施するとともに、古い管を更新していくことで有収率を上げていきたいと考えております。

下水道特別会計決算

(主な委員質疑)

武藤委員 収入未済額は、受益者負担金が451万円、下水道使用料が51万9千円です。昨年より減収となつていますが、今後どのように徴収を行っていくのか教えてください。

重森建設水道課長 受益者負担金は毎年少なくなっております。滞納者は過年度分が25人で、戸別に訪問して分納の依頼をしています。下水道使用料は、現年滞納者が18人、過年度滞納者が15人です。こちらも水道料と同時に収めていただくよう依頼をしております。減収の理由については、節水意識の高まりにより水道使用料が減ってきていることもあると思われます。今後は接続率を上げていきたいと考えております。



水道本管漏水修繕工

平成31年度6特別会計決算額 賛成全員

会計名	歳入総額	歳出総額	差引額
国民健康保険特別会計	3億9748万円	3億8539万円	1209万円
後期高齢者医療特別会計	8915万円	8912万円	3万円
介護保険特別会計	3億9593万円	3億6778万円	2815万円
介護予防支援事業特別会計	70万円	62万円	8万円
簡易水道特別会計	6473万円	6274万円	199万円
下水道特別会計	1億9046万円	1億8804万円	242万円
合計	11億3845万円	10億9369万円	4476万円

(1万円未満四捨五入)

令和2年度一般会計補正予算(第5号)

(主な委員質疑、歳入)

柏木委員 町道柳溝線の用地取得の場所と金額を教えてください。

重森建設水道課長 浅間団地入口付近の町道未登記箇所及び駐車場です。敷地面積は126平米で、金額は390万円です。

岩田委員 ふるさと納税について仕組みを詳しく教えてください。

高山企画財政課長 シュミレーションした結果925万円程を想定し、その額に8掛けをして700万円を計上しております。歳出は総務省の指示により3割以内の返礼品の額と郵送代などを含めて250万6千円を計上しています。

岩田委員 令和2年度は大幅な増額を見込んでおりますが理由を教えてください。

高山企画財政課長 今年の4月から「ふるさとチョイス」という日本で一番アクセス件数が多く、支給金額の高いところと契約をしました。その結果、9月4日現在で376万円の寄付があります。実績をもとに年間の見込額を計算しますと約1,000万円の見込額があります。

勝俣委員 林業費の病害虫対策事業について、駆除業務委託が60から

100立方メートルに増えています。なるべく目につく場所を優先的に駆除していただきたいと思いますが、わかる範囲で場所を教えてください。

郷田産業振興課長 倉見、下暮地の里山に近い場所を計画しています。

岩田委員 マイナンバーカードの取得者数とマイナポイントについて教えてください。

小澤総務課長 マイナンバーカードは7月末

現在で596名の方が取得しております。マイナポイントは、7月1日よりスマートフォンやパソコン等で申込みができます。

武藤副委員長 キッズゾーンの整備費の総額を教えてください。

重森建設水道課長 キッズゾーンに係る予算は、今回道路の表示12か所と看板4か所で、165万円計上しております。その他、道路維持費で整備しています。

瀧口委員 この案件は、人命にかか



ドライバーに園児の注意を呼びかける看板を設置

ることです。西桂町が山梨県で最初ということ、脚光を浴びています。いつまでも県下で一番であるよう西桂町をPRしていただきたいと思っています。

小澤総務課長 努力させていただき

小林町長 中学校、保育所、未来館がありますので、特に時間帯によって車が非常に混みあいます。小学生、保育園児のために進めさせていただき

工事請負契約の締結について

●西桂町防災情報伝達システム整備工事

工事概要

現在稼働している戸別受信機等を介して役場から住民に対して直接・同時に行政情報を伝える「同報系デジタル式情報伝達システム」として、IP通信網を利用した情報配信システムを整備いたします。

(主な委員質疑)

岩田委員 導入予定の防災無線システムの運用について、説明をお願いします。

小澤総務課長 利用者の状況に合わせてスマホアプリや専用戸別受信機での情報の受信が可能となります。また、受信状態がリアルタイムに確認できます。

岩田委員 スマホ自体にその情報が入ることでしょうか。

小澤総務課長 戸別受信機は音声読み上げ、スマホは文字表示での情報受信手段であり、利便性はスマホの方が高いです。スマホでの利用は、アプリをインストールしていただきます。



令和元年度施工した（仮称）宮作橋下部左岸工事

（主な委員質疑）
岩田委員 令和2年度の計画は、右岸工事だけではなく、上部工の予定はいつになりますか。
重森建設水道課長 令和2年度に下部右岸工事を施工し、令和3年度に上部工の施工で完成する予定であります。

工事概要
 下暮地河原地区と町道三ツ峠線を結ぶ橋梁新設工事の一部であり、令和元年度に施工しました下部左岸工事の対岸の下部工事となります。

●（仮称）宮作橋下部右岸工事

令和2年度9月定例会補正予算額 **賛成全員**

会 計	補 正 額	補正後の予算総額
令和2年度一般会計補正予算（第5号）	6952万円	31億6643万円
○歳入 国・県支出金、ふるさと応援寄付金、町債の増額、財産収入の追加、平成31年度からの繰越金を充当 ○歳出 基金運用経費（積立金）、戸籍・住基システム改修経費、ふるさと応援寄付金経費、障害福祉計画策定経費、道路維持補修経費の増額、新型コロナウイルス感染症の影響による各種イベント・事業の中止に伴う経費の減額		
令和2年度簡易水道特別会計補正予算（第2号）	2105万円	1億2292万円
○歳入 水道使用料、一般会計繰入金の増額 ○歳出 負担金補助及び交付金、原材料費の増額		

（1万円未満四捨五入）

議会に届いた請願書と処理状況 **賛成全員**

下記請願は採択と決し、令和2年9月25日付けにて、請願の趣旨に基づき関係機関に意見書を提出いたしました。

件 名	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書
請 願 者	山梨県町村議会議長会
請願の要旨	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求めるため、国の関係機関に意見書を提出すること
件 名	教職員定数改善、少人数学級推進、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書
請 願 者	南都留地区PTA協議会、南都留地区公立小中学校長会、南都留地区公立小中学校教頭会、山梨県教職員組合南都留支部
請願の要旨	教職員定数改善、少人数学級推進、及び義務教育費国庫負担制度拡充が図られるよう、国の関係機関に意見書を提出すること



教育委員会委員

小野田 恵 委員（上町）



公平委員

相沢 勇 委員（本町）



9月定例会
人事案件



令和2年8月臨時町議会

令和2年度一般会計補正予算(第4号)提案理由

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億6732万9千円を追加し、予算の総額を30億9690万7千円とするものであります。

歳入においては、国庫支出金として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を交付限度額の1億1508万6千円を満額充当する他、GIGAスクール構想整備に伴う公立学校情報機器整備費補助金及び学校保健特別対策事業費補助金、財政調整基金繰入金を追加いたしました。

歳出においては、議会からの事業提案も取り入れさせていただく中で、第3次西桂町新型コロナウイルス感染症対策事業計画を策定して各種新規事業を取りまとめ、23事業、約1億5200万円の事業費を計上した他、GIGAスクール構想への取り組みとして、児童・生徒へのタブレット端末整備費を追加計上いたしました。

新型コロナウイルス感染症対策事業計画のうち、主なものにつきましては、去る7月17日に閣議決定されました「骨太の方針2020」の主要テーマであります社会構造を変革する「デジタル強靱化社会」の実現のためのオンライン学習や議会議員用タブレット端末の整備、公共施設や公園のフリーWi-Fi化の推進経費の他、町民生活の支援と町内事業所の事業継続を図るための1世帯あたり1万円分の「暮らし応援商品券」の配布や、本年4月27日の国の特別定額給付金基準日以降に生まれた乳幼児1人あたり10万円の支給、高校生への通学費支援や大学生等への支援金支給、感染拡大に伴い売上が減少した商店や飲食店への支援を目的にした地域消費物産展の開催経費と物産展会場にて使用できるプレミアム商品券販売、さらにはコロナ禍に自然災害が発生した場合の複合災害に備え、避難所となる学校の防災機能強化対策として小中学校体育館の空調設備の整備など、幅広いメニューを事業化する予算を計上いたしました。

一般会計補正予算(第4号)

(主な委員質疑)

山崎委員 にかつら産業まつり地域消費物産展を、10月11日(日)に予定していますが、感染状況により日程を繰り延べる考えはありますか。

郷田産業振興課長 感染状況を見極める中で、国のガイドラインに沿って開催を考えであります。感染状況により日程の延期も視野に入れております。

武藤副委員長 会場と商品券の販売予定枚数を教えてください。

郷田産業振興課長 会場は町民グラウンドです。プレミアム商品券は一人上限2セット1万円です。1世帯4セット2万円まで購入できます。町内は1500世帯です。二人来場で3000セット販売を予定しております。町外者は1000世帯を見込みまして2000セットを予定しております。

武藤副委員長 コロナウイルス感染防止対策について教えてください。

郷田産業振興課長 感染防止対策として、会場入口で商品券販売時に住所・指名等記入していただきますので、そこで入場規制を行います。会場内で混雑が予想される事業所については大きなテントを用意するなどの対策を取ること分散化さ

せる予定です。

山崎委員 プレミアム商品券を会場内で消費し切れなかった場合は、どのような取り扱いになりますか。

郷田産業振興課長 会場で販売する商品券は、会場内で消費していただくことを意図しております。産業まつり当日限定ですので、当日以外には使用できません。商品を会場で提供できないガソリンや理美容、建築関係等で使用する場合は、会場内で引換券と交換していただき、有効期限を設定しますので期限までに使用していただくことを考えております。先ずは事業者に運営資金を集めてもらうことが目的です。

山崎委員 1万円で1万2千円使えるプレミアム商品券の金額の設定が低いと思われませんがどのように考えておりますか。

郷田産業振興課長 金額設定は低いと思いますが、参加事業者のパンフレットを作成し、町民にPRをすることを目的としています。

山崎委員 パンフレットについては会場内で配布するだけでなく、町内各戸に配布していただきたいと思えます。来年度以降も継続して産業まつりを考えていますでしょうか。

郷田産業振興課長 事業者が継続できるための初めの第一歩と捉えてい

ただきたいと思ひます。今年の事業はあくまでもきつかけ作りのために計画してあります。

勝俣委員 福祉避難所への蓄電池の購入ですが、他の避難所にも蓄電池の設置をお願いしたいと思ひますが、どのように考えてありますか。

永田福祉保健課長 蓄電池の購入は福祉避難所が初めてとなります。成果を見ながら他の避難所にも設置を検討していきたいと考えてあります。

瀧口委員 避難所については健康者のための施策ばかりですが、車いすを利用する障害者等の弱者やペットへの対応も検討していただきたいと思ひます。

永田福祉保健課長 福祉避難所への蓄電池については医療器具が必要な方への配慮として購入するものです。車椅子対応もしてあります。今後人的、物的体制を整えていく考えてあります。

山崎委員 ふるさと納税サイトについてですが、専門家派遣による商品提案を行うとありますが、詳細について教えてください。

郷田産業振興課長 この事業は商工会からの事業提案です。今までふるさと納税の返礼品に出展していない事業者に出展を促すため、専門家を派遣して提案をいただき商品の充実を図ることを目的としています。

山崎委員 専門家とはどのような方

ですか説明をお願いします。

郷田産業振興課長 経営診断士やインターネット販売等を行っている専門の方をお願いしたいと考えてあります。

山崎委員 事業継続補助金については国や県で多くの事業をしているので、町の事業は国・県の補完事業と解釈していますが、町の制限を緩くしていただかないと補助事業の対象にならない事業が多くでると思ひれますがどのように考えてありますか。

郷田産業振興課長 計画目前になって県が同様の事業を始めましたので、補助金要綱の見直しを行っているところです。ホームページやSNS配信などに使えるような要綱を検討しています。

山崎委員 ホームページやSNSは国の施策にありますので、感染症対策の消耗品の購入の補助は国・県の要項では厳しいので、消耗品の部分を重点的に検討していただきたいと思ひます。

酒井委員長 配食サービスについて、来年度以降の予定をお聞かせ下さい。

永田福祉保健課長 別事業で配食サービスを行っておりますので、基準を見直して対応したいと考えてあります。

小林町長 今年で終了することはできませんので、週一回だけでなく、2回、3回と増やしていきたいと考



一人暮らし高齢者配食サービス事業

えてあります。

岩田委員 暮らし応援商品券は、商工会加盟店と非加盟店という区分けになっておりますが、この区分について教えてください。

小澤総務課長 コンビニやドラッグストアなどが非加盟店となります。従来の商品券では非加盟店で消費されるケースが多かったので、商工会加盟店と非加盟店で区分けいたしました。商品券は加盟店と非加盟店で色分けをいたします。

山崎委員 小学校体育館のLED化の検討はなかったのでしょうか。

川村教育長 既存の電球の在庫があります。在庫がなくなった時点で整備していききたいと考えてあります。

令和2年度8月臨時議会補正予算額

全員賛成

会 計	補 正 額	補正後の予算総額
令和2年度一般会計補正予算(第4号)	1億6733万円	30億9691万円
○歳入	教育費国庫補助金の追加、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増額、基金繰入金の増額	
○歳出	新型コロナウイルス感染症対応経費の増額、小中学校施設管理経費の増額	

(1万円未満四捨五入)



武藤隆義 議員



問 「ごみ処理施設」誘致のメリットは何でしょうか？

当初では、西桂町を除く富士北麓地域5市町村で候補地が決定され、後日当町への要請があり、この決定方法には憤慨しているとお話でしたが、どのような経緯で誘致推進になったのかお考えをお聞かせください。

また、本年8月6日、きずな未来館において「ごみ処理広域化施設整備に向けた説明会」が開催されました。説明会では「安全・安心な施設への取り組み」について説明がありました。近年、日本各地で想定外の災害が発生しておりますが、「絶対」は言

い切れないのではないのでしょうか。候補地の1キロ圏内に「町の水源」や、「地下水を利用している陸上養殖の建設予定地」があります。将来に向けて水源は大丈夫でしょうか。

町長は、候補地誘致のメリットとして「富士吉田西桂スマートインター」に近い場所であるとされています。小沼米倉地区に「ごみ処理施設」を建設した場合の、町民へのメリットは何でしょうか。明快な答弁をお願いします。

答 雇用創出、エネルギー生産、学習・観光の拠点となる施設としたい。

近年のごみ処理施設は、多様な環境学習の場、防災拠点、観光拠点になり、当町においては重要な施設になると確信し、小沼米倉地区を候補地とすることを承諾いたしました。

富士吉田市環境美化センターは、昭和48年度から47年間運用されています。現施設は平成14年から運用され17年が経過し、候補地への建設がされたとしても、新施設での安全基準がより厳しく設定されると認識しているため、安全性は保たれると確信しております。

小沼米倉地区が建設地と決定した場合、建設地を起点に、構成12市町村に有益となる広域道路が必要となり、安全対策の推進や道路整備が促進されると考えております。

さらに、ごみ処理施設は、雇用創出、エネルギー生産、学習・観光の拠点となる施設のため、当町の活性化にとって重要な施設になると確信しております。なお、候補地周辺住民の西桂町2地区、富士吉田市4自治会へ説明を行ない、出席者からの質問・意見はありませんでした。

問 どのようにしたら「雇用創出」「観光の拠点」となるのか？

「富士吉田市環境美化センター」は、47年間稼働し問題は起こしていない。との事ですが、日本各地で想定外の災害が発生しています。西桂町の水源は町より高い位置にあります。水源地に被害が及べば、町全体が被害を被ることとなります。町長には、町民の安全安心を第一に考えていただきたいと思っています。

小沼米倉地区に建設すれば、県道富士吉田西桂線の安全対策の推進や道路延長など、道路整備がさらに進むとありますが、

ごみ処理施設建設に関係なく、道路整備はどんどん進めていく施策ではないでしょうか。

西桂住民にとってのメリットとして、雇用創出、エネルギー生産、学習・観光の拠点とありますが、雇用はどれくらいあります。また町民が優先的に採用されるのでしょうか、排出した温水及び発電した電気は、西桂町のために使われますか、どのようにしたら観光の拠点となるのか、お考えをお聞かせください。

答 今後策定される施設整備計画のなかで要望します

当町の水源地は候補地の高速道路を挟んで西側の高台にあり、新ごみ処理場を起因とする被害の想定はしづらいと考えております。建設にあたってはあらゆる災害を想定し、必要以上に災害に強い施設建設を進めていくこととなります。

広域的な道路整備は町長就任以来推進してきましたが、建設地と決定しますと、構成12市町村の起点となる有益な道路整備として、国・県に要望していくと考えています。雇用者数及び町民優先採用がありますが、今後策定される施設整備計画のなかで要望します。

発電した電気は、主に売電し、その収益を地域に還元していくよう要望していきます。また、ごみ処理施設は、環境教育に関する校外学習、環境資源やエネルギー活用を体感できる場として、観光拠点となると考えております。近隣には建設予定の閉鎖循環式陸上養殖工場や、桂川湧水群、クマガイソウ園等の地域資源と施設が繋がる遊歩道を整備するなど、施設整備計画に組み込まれることを要望してまいります。

コミュニケーション広場

皆さんの貴重なご意見・ご感想などを今後の議会活動に反映させてまいりますので、積極的なご参加をお願いいたします。



地域で活躍する団体を訪ねて その82



西桂ミニバスケットボールスポーツ少年団の皆さん

訪 問 先

西桂ミニバスケットボール
スポーツ少年団

代表：武藤 隆義

取材日：9月10日
中村議員、酒井議員

問 団員数を教えてください。

武藤さん 小学生 16 名です。

問 練習日・練習時間は。

武藤さん 火・木曜日は、午後 6 時～ 8 時
土・日曜日は、午前 9 時～ 12 時です。

問 練習場所は。

武藤さん 西桂小学校体育館です。

問 今後の目標は。

団員のご父兄の皆さん 山梨県大会出場です。

問 お知らせしたいことは。

団員のご父兄の皆さん 団員募集中です！走るこ
とが大好きな子、体を動かすことが大好きな子、
一緒にバスケットをしましょう？

問 行政に望むことは。

団員のご父兄の皆さん 小学校の体育館の照明を
是非 LED にして下さい。

問 その他 P R をお願いします。

団員のご父兄の皆さん 皆で楽しく活動しています。

年上の子が年下の子の面倒を見たり、年下の子
は年上の子の姿を見て成長し、学校では学べない
ことを学ぶことができます。たくさん走るので足
が速くなり、運動会の代表リレーも多くの子が出
場しています。 イケメンコーチもいます☆彡。



コミュニケーション広場では、西桂町で活動されている団体を紹介しています。
掲載を希望される団体は是非ご連絡ください。（議会事務局：☎ 25-2121）

文化部



演劇「マイライフ」(3年生)



演劇「合唱がなくなる日」(1年生)



中学校 蛍水祭



を見学
しました

開催日：9月13日
場 所：西桂中学校

体育部



学年別全員リレー



玉入れ競争



学年別代表リレー



障害物リレー



障害物競争